



よつかいどう 支えあい通信

第11号 (春号)

支えあいの活動を知って つながりましょう



中尾千恵子さん(チーム西中A地区)が
市から生活支援コーディネーターに委嘱されました

(令和4年1月1日付)



市では、中学校区をベースに市内を6地区に分け、住民の皆さんと支えあいのある地域づくり活動をしています。そこで、一緒に活動していただく『生活支援コーディネーター』を全地区に配置することを目指しています。

西中学校A地区の皆さん、中尾さんを宜しくお願いします。

地域で支えあいの仕組み

「鷹の台サポートクラブ」4月からスタート!!

鷹の台地区では、地域の中でお互いに支え合い・助け合うことがとても大切であると思い、買い物やゴミ出しの手伝い、庭木の手入れ等日常生活のちょっとしたサポートが出来る仕組みを作りました。現在24名の方がサポーターとして活動する予定です。サポーターの家には下記の看板を掲げていますので、地域の方が「支えてほしい・手伝ってほしい」と思われたら、気軽に申し込んでほしいと思っています。鷹の台地区に住んで安心だと思ってもらえるクラブに育てていきたいと思えます。(代表 鮎川史郎)



鷹の台サポートクラブ運営委員のみなさん



サポートクラブ看板



こんにちは!

生活支援コーディネーターです

コロナウイルスが

オミクロン株へとあっという間に

に変異しました。

マスクと手洗いを

もう一度確認しましょう

こんな時だからこそ

ご近所の『気かけ合い』

で孤立や孤独を防ぎ

豊かなつながりを

はぐくみましょう!

発行

〒284-0003

四街道市鹿渡無番地
総合福祉センター分館

四街道市地域包括支援センター
生活支援コーディネーター
田中・林

電話：043-420-6070

FAX：043-424-6707

mail: shien-center

@yotsukaikado-shakyo.or.jp

発行：2022/4月

四街道中学校地区の『支えあい地域づくり』についての意見交換会が開催されました

令和3年10月29日(金)、四街道中学校地区の自治会長、民生委員ほかのみなさんによる「意見交換会」がわろうべの里で開催されました。

2019年の台風被害の体験をもとに、自分が困ったことやどんな助けができるかなどをみんなで考えてみました。

近所の支えあいは急には難しいことです。普段からの互互助つきあいが特に災害が発生した時に大切なことを感じました。



笑顔で挨拶の実践(笑いヨガ)



災害で困ったこと・助けられることを考えました



みんなで地域のことを話し合いました

『四街道の支えあい100人情報交換会 その①』

～地域の支えあい活動を知って、つながろう～を開催!!

令和4年1月21日(金)

高齢化が進む中、市内で始まっている支え合いや居場所づくり等の活動の状況や今後の課題を市民、医療、介護関係者、企業等の様々な立場の方が共有し、今後有効に協働するきっかけやつながりの促進を図ることを目的に「情報交換会」をオンラインで開催しました。

当日は4団体から活動状況の報告があり、133名の方が参加されました。

会の最後に、コーディネーターを務められた淑徳大学の山下先生よりメッセージ(下記に要旨記載)をいただきました。



鷹の台サポートクラブ

発表者のみなさん

さが丘2丁目



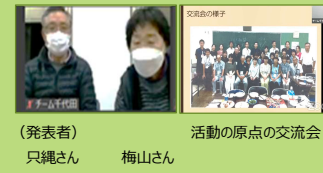
サポーター宅設置の看板 (発表者) 鮎川さん



(発表者) 会長 佐藤さん 大山さん 佐藤さん 中村さん

チーム千代田

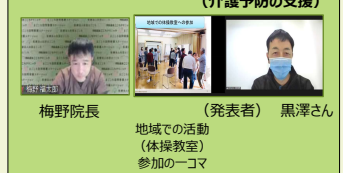
(支えあいの風土づくり)



(発表者) 活動の原点の交流会 只縄さん 梅山さん

医療法人まごころ まちまご

(介護予防の支援)



梅野院長 (発表者) 黒澤さん
地域での活動(体操教室) 参加の一コマ

「オンデマンド配信中!!」

情報交換会の内容は、以下で配信中です。

- ※ 四街道市社会福祉協議会のホームページ
- ※ 四街道の支えあい100人情報交換会 (YouTube) で検索

【課題整理とまとめ】



コーディネーター
淑徳大学 山下與一郎准教授

今回の100人情報交換会は、四街道という地域で暮らすことを考え直すという新たなストーリーが始まったということだと思ふ。人は、自分が最後の瞬間まで社会に必要な存在として認められ、役割があるという生き方が全うできる地域社会を望む。今日の報告を聞いて、それを創ろうという熱意を感じた。支えあいのある地域社会を創るには、自分を変え、周りを変え、社会を変え、学ぶの力が不可欠だと思ふ。「変える」時の姿勢は、「誰が」ではなく「自ら」が行動を起こすことが必要だ。今日の発表で、その力強さが発信されていると感じた。今後は、医療と介護を地域で一体的に提供できるネットワークを作ることが大切だ。四街道の人が、自分の地域を支えあうという文化「四街道学」を創って欲しい。

コロナ下でも

こんな「気にかかけ合い」が、孤立や孤独を防いで豊かにつながりをはぐくんでいます

時間を決めて公園でおしゃべり

ウォーキング

最近会う回数が増えたね

作りすぎちゃって...

ありがとうございますもの持ってって

〇〇さんの家電気ついてるね

いつもの散歩・買い物コースを遠まわり

〇〇さん洗濯干してるね

ゴミ出しで

ウォーキングで

気になる人におすそわけしながら元気の確認

ふだんの暮らしのなにげない会話

サロンの休止で気になる人とはじめてのこと

ラジオ体操

こんなに曲がるようになったよ

オンラインでおしゃべり

孫が生まれたのよー

元気?

スマホ教室でLINEの使い方講座

子ども食堂の利用者に食材や弁当のお届け

学校どう?

大学生のお兄ちゃんだー

作っている人のつながりや生きがいにも

コロナでいろいろできなくなっちゃったけれど...



集まれるようになったら作品展しようね!

マスク作りからはじまった手芸サークル

いっぱい作ろう!

開催方法を工夫したサロン

マスク

検温

消毒

時間

換気

ようやく会えたね!

会いたかったー

距離

買い物で

スーパー

電話やハガキで近況報告

開催方法を工夫したサロン

検温

消毒

時間

換気

ようやく会えたね!

会いたかったー

距離